

ダイワ欧州輸出関連株ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	約5年間(2015年6月1日~2020年5月27日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)および店頭登録(登録予定を含みます。)(以下「欧州の取引所上場等」といいます。)(以下「欧州の株式等」といいます。) ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。)を含みます。
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。</p> <p>i. 財・サービス等の輸出</p> <p>ii. 観光など非居住者による欧州域内での需要</p> <p>iii. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入等</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。</p> <p>③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

運用報告書(全体版) 第3期 (決算日 2016年11月28日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)」は、このたび、第3期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5664>

<5665>

★為替ヘッジあり

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式 組入比率	株式先物 比率	純資産 総額
	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
1期末(2015年11月27日)	円 9,544	円 0	% △4.6	9,654	% △3.5	% 91.8	% -	百万円 1,709
2期末(2016年5月27日)	8,892	0	△6.8	8,959	△7.2	95.6	-	1,531
3期末(2016年11月28日)	8,543	0	△3.9	8,947	△0.1	99.1	-	975

(注1) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

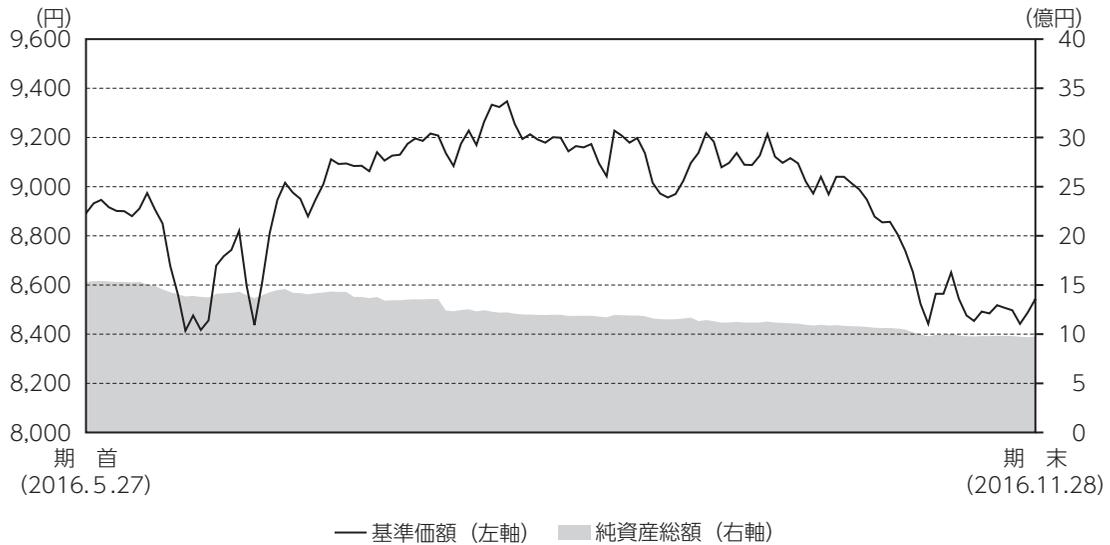
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：8,892円

期末：8,543円

騰落率：△3.9%

■基準価額の主な変動要因

当期中、良好な景気や企業決算が支援材料となりましたが、英国の国民投票やその後の政治への警戒感が欧州株式への投資を慎重にさせる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 株 比
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2016年 5月27日	8,892	—	8,959	—	95.6	—
5月末	8,946	0.6	8,992	0.4	96.5	—
6月末	8,811	△0.9	8,457	△5.6	90.3	—
7月末	9,186	3.3	8,787	△1.9	96.2	—
8月末	9,173	3.2	8,943	△0.2	98.8	—
9月末	9,089	2.2	8,904	△0.6	95.7	—
10月末	8,807	△1.0	8,887	△0.8	96.0	—
(期末) 2016年11月28日	8,543	△3.9	8,947	△0.1	99.1	—

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、2016年6月は、英国のEU（欧州連合）離脱を問う国民投票の世論調査結果により上下に振れる展開となり、国民投票でEU離脱が選択されると急落しました。しかし、英国および各国の中央銀行が政策協調により市場の混乱に立ち向かうと表明したことが好感され、7月にかけて買い戻される展開となりました。その後は、良好な欧米景気や好調な企業決算の発表、英国の新首相就任による不透明感の後退などが支援材料となり、堅調な推移を維持しました。11月には、米国の大統領選挙や金融政策をめぐる不透明感から不安定な展開となりましたが、大統領選挙後はインフラ（社会基盤）投資や減税といったトランプ氏の景気刺激策に市場の関心が集まったことから、米国株式市場に連れて、主要政策の恩恵を受ける銘柄を中心に堅調な推移となりました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いません。

○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

自国通貨安による競争力向上により企業業績が改善するなど、外需の恩恵により業績の拡大が期待される企業を中心にポートフォリオを構築します。

欧州企業の業績や各国の景気・政治動向、米国の利上げ観測や新興国経済の動向を注視しつつ、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないました。

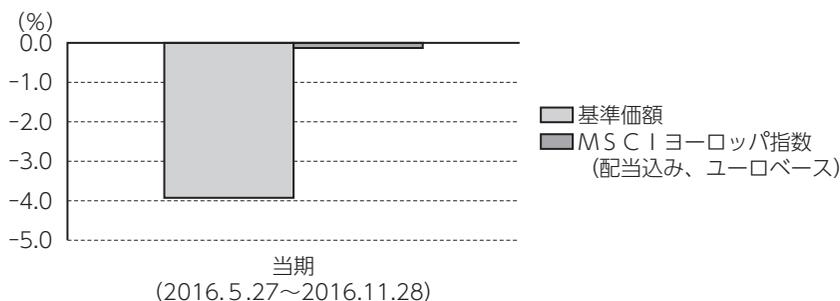
○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

通貨安によって競争力が向上するなど、自国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。業種では、大手製薬会社を中心としたヘルスケアセクター、家庭用品メーカーやタバコ会社を中心とした生活必需品セクター、機械メーカーや航空機・防衛部品メーカーを中心とした資本財・サービスセクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年5月28日 ～2016年11月28日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	63

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いません。

○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

自国通貨安による競争力向上により企業業績が改善するなど、外需の恩恵により業績の拡大が期待される企業を中心にポートフォリオを構築します。

世界景気が緩やかに改善するなか、輸出企業の収益環境は良好な状況にあります。英国のEU離脱選択後の消費者センチメントやマクロの動向、個別企業の事業環境に注視し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2016.5.28~2016.11.28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	81円	0.903%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,946円です。
（投信会社）	(39)	(0.438)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	15	0.168	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(15)	(0.168)	
有価証券取引税	4	0.048	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(4)	(0.048)	
その他費用	5	0.059	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(5)	(0.057)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	105	1.179	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年5月28日から2016年11月28日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	68,540	50,000	635,329	469,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年5月28日から2016年11月28日まで)

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,540,177千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,443,890千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.06

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	1,922,562	1,355,774	983,885

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年11月28日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	983,885	96.0
コール・ローン等、その他	40,953	4.0
投資信託財産総額	1,024,838	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月28日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=139.94円、1スイス・フラン=111.04円、1デンマーク・クローネ=16.03円、1スウェーデン・クローネ=12.17円、1ユーロ=119.26円です。

(注3) ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,159,646千円)の投資信託財産総額(1,198,795千円)に対する比率は、96.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,975,229,428円
コール・ローン等	20,953,357
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	983,885,413
未収入金	970,390,658
(B) 負債	999,959,904
未払金	978,239,658
未払解約金	10,586,120
未払信託報酬	11,100,579
その他未払費用	33,547
(C) 純資産総額(A - B)	975,269,524
元本	1,141,590,607
次期繰越損益金	△ 166,321,083
(D) 受益権総口数	1,141,590,607口
1万口当り基準価額(C / D)	8,543円

* 期首における元本額は1,722,922,449円、当期中における追加設定元本額は251,683円、同解約元本額は581,583,525円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,543円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は166,321,083円です。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

■損益の状況

当期 自2016年5月28日 至2016年11月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 3,095円
受取利息	683
支払利息	△ 3,778
(B) 有価証券売買損益	△ 28,659,188
売買益	197,478,397
売買損	△226,137,585
(C) 信託報酬等	△ 11,134,128
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 39,796,411
(E) 前期繰越損益金	△109,561,572
(F) 追加信託差損益金	△ 16,963,100
(配当等相当額)	(145,391)
(売買損益相当額)	(△ 17,108,491)
(G) 合計(D + E + F)	△166,321,083
次期繰越損益金(G)	△166,321,083
追加信託差損益金	△ 16,963,100
(配当等相当額)	(145,391)
(売買損益相当額)	(△ 17,108,491)
分配準備積立金	7,124,436
繰越損益金	△156,482,419

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	145,391
(d) 分配準備積立金	7,124,436
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	7,269,827
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	7,269,827
(h) 受益権総口数	1,141,590,607口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★為替ヘッジなし

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 比率	純資産 総額
	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
1期末(2015年11月27日)	円 9,113	円 0	% △ 8.9	9,243	% △ 7.6	% 93.1	% -	百万円 325
2期末(2016年5月27日)	7,866	0	△13.7	8,095	△12.4	95.8	-	269
3期末(2016年11月28日)	7,114	0	△ 9.6	7,850	△ 3.0	98.2	-	177

(注1) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

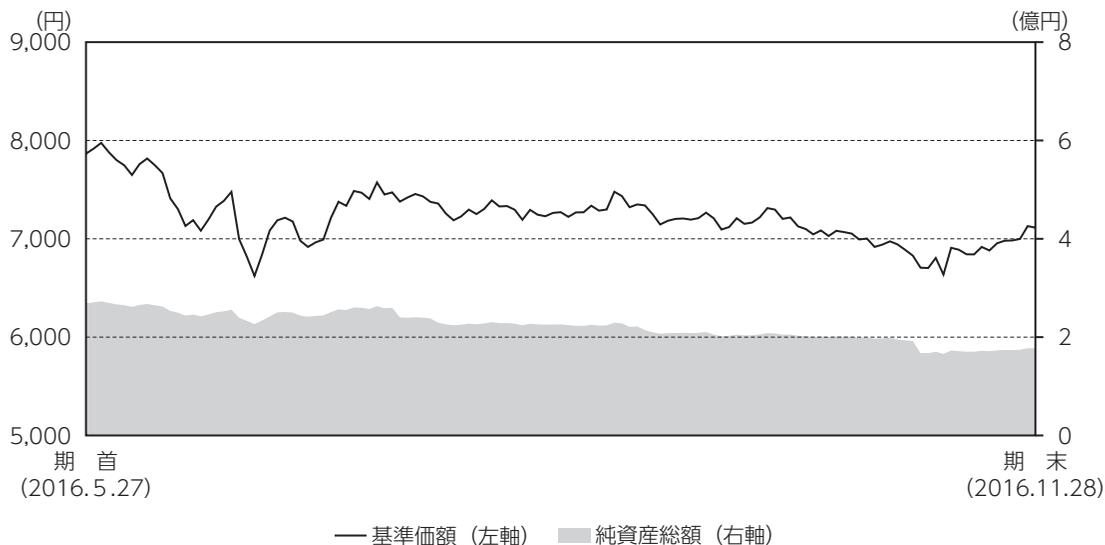
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：7,866円

期末：7,114円

騰落率：△9.6%

■基準価額の主な変動要因

当期中、良好な景気や企業決算が支援材料となりましたが、英国の国民投票やその後の政治への警戒感が欧州株式への投資を慎重にさせる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで下落したことや、英国のEU（欧州連合）離脱選択からユーロや英ポンドが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2016年 5月27日	7,866	% -	8,095	% -	% 95.8	% -
5月末	7,975	1.4	8,181	1.1	95.6	-
6月末	7,084	△ 9.9	7,117	△12.1	95.1	-
7月末	7,432	△ 5.5	7,478	△ 7.6	97.2	-
8月末	7,337	△ 6.7	7,563	△ 6.6	97.6	-
9月末	7,152	△ 9.1	7,426	△ 8.3	97.3	-
10月末	6,944	△11.7	7,522	△ 7.1	95.7	-
(期末) 2016年11月28日	7,114	△ 9.6	7,850	△ 3.0	98.2	-

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、2016年6月は、英国のEU離脱を問う国民投票の世論調査結果により上下に振れる展開となり、国民投票でEU離脱が選択されると急落しました。しかし、英国および各国の中央銀行が政策協調により市場の混乱に立ち向かうと表明したことが好感され、7月にかけて買い戻される展開となりました。その後は、良好な欧米景気や好調な企業決算の発表、英国の新首相就任による不透明感の後退などが支援材料となり、堅調な推移を維持しました。11月には、米国の大統領選挙や金融政策をめぐる不透明感から不安定な展開となりましたが、大統領選挙後はインフラ（社会基盤）投資や減税といったトランプ氏の景気刺激策に市場の関心が集まったことから、米国株式市場に連れて、主要政策の恩恵を受ける銘柄を中心に堅調な推移となりました。

○為替相場

為替相場は、英国でEU離脱が選択されると、英国およびユーロ圏経済への悪影響や政治的な混乱が懸念され、英ポンドやユーロが売られ円高が進行しました。その後、英ポンドは英国のEU離脱交渉や金融政策動向で上下する展開となりました。米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、同氏の経済政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、主要通貨に対して円安圧力が高まりました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

自国通貨安による競争力向上により企業業績が改善するなど、外需の恩恵により業績の拡大が期待される企業を中心にポートフォリオを構築します。

欧州企業の業績や各国の景気・政治動向、米国の利上げ観測や新興国経済の動向を注視しつつ、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

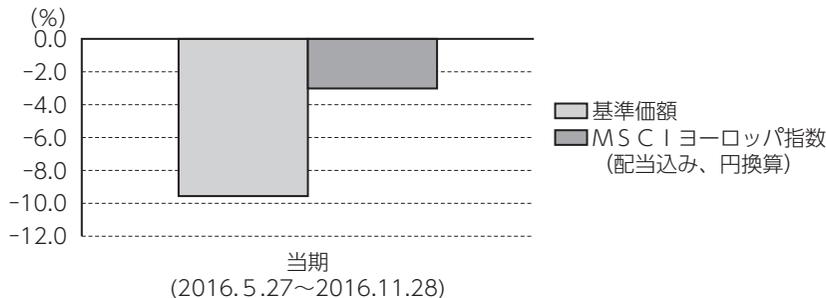
○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

通貨安によって競争力が向上するなど、自国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。業種では、大手製薬会社を中心としたヘルスケアセクター、家庭用品メーカーやタバコ会社を中心とした生活必需品セクター、機械メーカーや航空機・防衛部品メーカーを中心とした資本財・サービスセクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年5月28日 ～2016年11月28日	
当期分配金（税込み）（円）		—
対基準価額比率（％）		—
当期の収益（円）		—
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		53

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

○ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

自国通貨安による競争力向上により企業業績が改善するなど、外需の恩恵により業績の拡大が期待される企業を中心にポートフォリオを構築します。

世界景気が緩やかに改善するなか、輸出企業の収益環境は良好な状況にあります。英国のEU離脱選択後の消費者センチメントやマクロの動向、個別企業の事業環境に注視し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2016.5.28~2016.11.28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	65円	0.903%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,215円です。
（投信会社）	(32)	(0.438)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(32)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	12	0.172	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(12)	(0.172)	
有価証券取引税	4	0.049	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(4)	(0.049)	
その他費用	4	0.061	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.058)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	85	1.185	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2016年5月28日から2016年11月28日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	9,479	6,900	103,761	75,810

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2016年5月28日から2016年11月28日まで）

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,540,177千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,443,890千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.06

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	338,401	244,119	177,157

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年11月28日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	177,157	98.8
コール・ローン等、その他	2,062	1.2
投資信託財産総額	179,220	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月28日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド＝139.94円、1スイス・フラン＝111.04円、1デンマーク・クローネ＝16.03円、1スウェーデン・クローネ＝12.17円、1ユーロ＝119.26円です。

（注3）ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,159,646千円）の投資信託財産総額（1,198,795千円）に対する比率は、96.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	179,220,147円
コール・ローン等	2,062,708
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド(評価額)	177,157,439
(B) 負債	2,010,452
未払信託報酬	2,004,471
その他未払費用	5,981
(C) 純資産総額(A - B)	177,209,695
元本	249,084,235
次期繰越損益金	△ 71,874,540
(D) 受益権総口数	249,084,235口
1万口当り基準価額(C / D)	7,114円

*期首における元本額は342,063,775円、当期中における追加設定元本額は8,436,660円、同解約元本額は101,416,200円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は7,114円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は71,874,540円です。

■損益の状況

当期 自2016年5月28日 至2016年11月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 192円
受取利息	35
支払利息	△ 227
(B) 有価証券売買損益	△16,252,071
売買益	5,650,108
売買損	△21,902,179
(C) 信託報酬等	△ 2,010,452
(D) 当期損益金(A + B + C)	△18,262,715
(E) 前期繰越損益金	△50,240,816
(F) 追加信託差損益金	△ 3,371,009
(配当等相当額)	(51,118)
(売買損益相当額)	(△ 3,422,127)
(G) 合計(D + E + F)	△71,874,540
次期繰越損益金(G)	△71,874,540
追加信託差損益金	△ 3,371,009
(配当等相当額)	(51,118)
(売買損益相当額)	(△ 3,422,127)
分配準備積立金	1,275,935
繰越損益金	△69,779,466

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	51,118
(d) 分配準備積立金	1,275,935
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,327,053
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,327,053
(h) 受益権総口数	249,084,235口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

運用報告書 第3期（決算日 2016年11月28日）

（計算期間 2016年5月28日～2016年11月28日）

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの第3期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）（以下「欧州の取引所上場等」といいます。）の株式等（以下「欧州の株式等」といいます。） ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）を含みます。
運用方法	①主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。 i. 財・サービス等の輸出 ii. 観光など非居住者による欧州域内での需要 iii. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入 等 ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。 ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



良好な欧米景気や好調な企業決算の発表、英国の新首相就任による不透明感の後退などが支援材料となり、堅調な推移を維持しました。11月には、米国の大統領選挙や金融政策をめぐる不透明感から不安定な展開となりましたが、大統領選挙後はインフラ（社会基盤）投資や減税といったトランプ氏の景気刺激策に市場の関心が集まったことから、米国株式市場に連れて、主要政策の恩恵を受ける銘柄を中心に堅調な推移となりました。

○為替相場

為替相場は、英国でEU離脱が選択されると、英国およびユーロ圏経済への悪影響や政治的な混乱が懸念され、英ポンドやユーロが売られ円高が進行しました。その後、英ポンドは英国のEU離脱交渉や金融政策動向で上下する展開となりました。米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、同氏の経済政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、主要通貨に対して円安圧力が高まりました。

◆前期における「今後の運用方針」

自国通貨安による競争力向上により企業業績が改善するなど、外需の恩恵により業績の拡大が期待される企業を中心にポートフォリオを構築します。

欧州企業の業績や各国の景気・政治動向、米国の利上げ観測や新興国経済の動向を注視しつつ、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

◆ポートフォリオについて

通貨安によって競争力が向上するなど、自国通貨安の恩恵を受けることが期待される銘柄の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。業種では、大手製薬会社を中心としたヘルスケアセクター、家庭用品メーカーやタバコ会社を中心とした生活必需品セクター、機械メーカーや航空機・防衛部品メーカーを中心とした資本財・サービスセクターを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：7,949円 期末：7,257円 騰落率：△8.7%

【基準価額の主な変動要因】

当期中、良好な景気や企業決算が支援材料となりましたが、英国の国民投票やその後の政治への警戒感が欧州株式への投資を慎重にさせる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで下落したことや、英国のEU（欧州連合）離脱選択からユーロや英ポンドが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、2016年6月は、英国のEU離脱を問う国民投票の世論調査結果により上下に振れる展開となり、国民投票でEU離脱が選択されると急落しました。しかし、英国および各国の中央銀行が政策協調により市場の混乱に立ち向かうと表明したことが好感され、7月にかけて買い戻される展開となりました。その後は、

《今後の運用方針》

自国通貨安による競争力向上により企業業績が改善するなど、外需の恩恵により業績の拡大が期待される企業を中心にポートフォリオを構築します。

世界景気が緩やかに改善するなか、輸出企業の収益環境は良好な状況にあります。英国のEU離脱選択後の消費者センチメントやマクロの動向、個別企業の事業環境に注視し、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	13円 (13)
有価証券取引税 (株式)	4 (4)
その他費用 (保管費用)	4 (4)
合計	20

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2016年5月28日から2016年11月28日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	イギリス	百株	千イギリス・ポンド	百株	千イギリス・ポンド
		590 (-)	794 (-)	1,276	2,199
	スイス	百株	千スイス・フラン	百株	千スイス・フラン
		113.2 (-)	863 (-)	71.2	842
	デンマーク	百株	千デンマーク・クローネ	百株	千デンマーク・クローネ
42 (-)		2,628 (-)	151	6,016	
スウェーデン	百株	千スウェーデン・クローネ	百株	千スウェーデン・クローネ	
	38 (-)	1,070 (-)	531	8,387	
国	ユーロ (アイルランド)	百株 (-)	千ユーロ (-)	百株 (-)	千ユーロ (-)
				79	356

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2016年5月28日から2016年11月28日まで)

当 期					期 付							
銘	柄	買			売			銘	柄	買		
		株 数	金 額	平均単価	株 数	金 額	平均単価			株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円						千株	千円	円
RENAULT SA (フランス)		6.1	55,998	9,180	RECKITT BENCKISER GROUP PLC (イギリス)		6.1	60,780	9,963			
NESTLE SA-REG (スイス)		7	51,224	7,317	NOVO NORDISK A/S-B (デンマーク)		12.1	53,517	4,422			
SANOFI (フランス)		5.1	44,940	8,811	BUNZL PLC (イギリス)		15.4	45,914	2,981			
TUI AG-DI (ドイツ)		17	23,942	1,408	NESTLE SA-REG (スイス)		5.5	44,776	8,141			
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES (ドイツ)		3	22,804	7,601	PANDORA A/S (デンマーク)		3	40,549	13,516			
TARKETT (フランス)		6	22,670	3,778	ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN (スイス)		1.38	35,303	25,582			
VESTAS WIND SYSTEMS A/S (デンマーク)		2.7	21,610	8,003	RELX NV (オランダ)		20	34,671	1,733			
PERNOD RICARD SA (フランス)		1.7	21,453	12,619	KERRY GROUP PLC-A (アイルランド)		3.9	33,713	8,644			
PANDORA A/S (デンマーク)		1.5	19,920	13,280	GEA GROUP AG (ドイツ)		7	33,308	4,758			
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC (イギリス)		3	19,031	6,343	ELECTROLUX AB-SER B (スウェーデン)		11.5	31,216	2,714			

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ユーロ (オランダ)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		60 (-)	152 (-)	302	793
	ユーロ (ベルギー)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		- (-)	- (-)	5	50
	ユーロ (ルクセンブルグ)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		30 (-)	135 (-)	7	33
	ユーロ (フランス)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		286 (-)	1,800 (-)	108	905
	ユーロ (ドイツ)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		43 (-)	306 (-)	297	990
ユーロ (スペイン)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	- (-)	- (-)	184	223	
ユーロ (フィンランド)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	160 (-)	69 (-)	50	24	
ユーロ (オーストリア)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	42 (-)	108 (-)	27	72	
国	ユーロ (ユーロ 通貨計)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		621 (-)	2,574 (-)	1,059	3,450

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	期首		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(イギリス)	百株	百株	千円			
TUI AG-DI	150	170	179	25,098	一般消費財・サービス	
BAE SYSTEMS PLC	570	310	187	26,202	資本財・サービス	
GLAXOSMITHKLINE PLC	300	190	292	40,959	ヘルスケア	
SSP GROUP PLC	—	180	61	8,629	一般消費財・サービス	
ULTRA ELECTRONICS HLDGS PLC	60	70	141	19,856	資本財・サービス	
INTL CONSOLIDATED AIRLINE-DI	187	—	—	—	資本財・サービス	
DIAGEO PLC	200	115	231	32,427	生活必需品	
SMITH & NEPHEW PLC	60	—	—	—	ヘルスケア	
BUNZL PLC	187	33	67	9,429	資本財・サービス	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	76	15	102	14,309	生活必需品	
ASTRAZENECA PLC	84	51	219	30,699	ヘルスケア	
WOLSELEY PLC	—	30	141	19,731	資本財・サービス	
ASHTREAD GROUP PLC	—	80	120	16,792	資本財・サービス	
IMPERIAL BRANDS PLC	92	34	119	16,657	生活必需品	
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	40	32	141	19,797	生活必需品	
SHIRE PLC	44	54	253	35,433	ヘルスケア	
イギリス・ポンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,050 13銘柄	1,364 14銘柄	2,258 <27.2%>	316,026 <27.2%>	
(スイス)	百株	百株	千円			
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	42	28.2	640	71,112	ヘルスケア	
NESTLE SA-REG	70	85	586	65,124	生活必需品	
FISCHER (GEORG)-REG	—	1.6	138	15,341	資本財・サービス	
AMS AG	—	30	85	9,527	情報技術	
NOVARTIS AG-REG	55	65	458	50,956	ヘルスケア	
STRAUWMANN HOLDING AG-REG	4	3.2	116	12,898	ヘルスケア	
スイス・フラン 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	171 4銘柄	213 6銘柄	2,025 <19.4%>	224,960 <19.4%>	
(デンマーク)	百株	百株	千円			
NOVO NORDISK A/S-B	131	10	225	3,614	ヘルスケア	
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	—	27	1,266	20,298	資本財・サービス	
PANDORA A/S	33	18	1,480	23,732	一般消費財・サービス	
デンマーク・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	164 2銘柄	55 3銘柄	2,972 <4.1%>	47,645 <4.1%>	
(スウェーデン)	百株	百株	千円			
ERICSSON LM-B SHS	200	—	—	—	情報技術	
ELECTROLUX AB-SER B	115	—	—	—	一般消費財・サービス	
SVENSKA CELLULOSA AB-SCA-B	110	65	1,597	19,436	生活必需品	
ATLAS COPCO AB-A SHS	—	38	1,083	13,180	資本財・サービス	
ASSA ABLOY AB-B	140	10	168	2,055	資本財・サービス	
HEXAGON AB-B SHS	63	22	683	8,316	情報技術	
スウェーデン・クローネ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	628 5銘柄	135 4銘柄	3,532 <3.7%>	42,987 <3.7%>	
ユーロ (アイルランド)	百株	百株	千ユーロ	千円		
GLANBIA PLC	40	—	—	—	生活必需品	
KERRY GROUP PLC-A	39	—	—	—	生活必需品	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	79 2銘柄	—	—	<—>	
ユーロ (オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
KONINKLIJKE PHILIPS NV	—	60	165	19,749	資本財・サービス	
UNILEVER NV-CVA	155	88	328	39,224	生活必需品	
RELX NV	200	—	—	—	資本財・サービス	
ASML HOLDING NV	15	4	39	4,683	情報技術	
GEMALTO	24	—	—	—	情報技術	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	394 4銘柄	152 3銘柄	533 <5.5%>	63,657 <5.5%>	

銘柄	期首		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ (ベルギー)	百株	百株	千ユーロ	千円		
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	21	16	157	18,757	生活必需品	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	21 1銘柄	16 1銘柄	157 <1.6%>	18,757 <1.6%>	
ユーロ (ルクセンブルグ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
STABILUS SA	—	23	109	13,029	資本財・サービス	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 1銘柄	23 1銘柄	109 <1.1%>	13,029 <1.1%>	
ユーロ (フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円		
KERING	11	11	220	26,289	一般消費財・サービス	
DANONE	20	23	138	16,468	生活必需品	
PERNOD RICARD SA	—	17	168	20,047	生活必需品	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	22	15	253	30,322	一般消費財・サービス	
ACCOR SA	25	50	169	20,160	一般消費財・サービス	
CAPGEMINI	—	10	75	9,011	情報技術	
TARGETT	—	60	183	21,871	資本財・サービス	
ESSILOR INTERNATIONAL	13	2	19	2,361	ヘルスケア	
RENAULT SA	—	30	220	26,246	一般消費財・サービス	
DASSAULT SYSTEMES SA	26	—	—	—	情報技術	
ALSTOM	—	26	69	8,251	資本財・サービス	
SANOFI	—	51	383	45,775	ヘルスケア	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	117 6銘柄	295 11銘柄	1,901 <19.5%>	226,715 <19.5%>	
ユーロ (ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
BAYER AG-REG	11	16	142	16,944	ヘルスケア	
SIEMENS AG-REG	45	34	364	43,528	資本財・サービス	
GEA GROUP AG	70	—	—	—	資本財・サービス	
SAP SE	30	30	242	28,933	情報技術	
FRESENIUS MEDICAL CARE AG & DAILMER AG-REGISTERED SHARES	20	3	22	2,656	ヘルスケア	
INFINEON TECHNOLOGIES AG	49	48	310	37,048	一般消費財・サービス	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	455 7銘柄	201 6銘柄	1,194 <12.3%>	142,486 <12.3%>	
ユーロ (スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円		
AMADEUS IT GROUP SA	39	25	106	12,669	情報技術	
MELIA HOTELS INTERNATIONAL	170	—	—	—	一般消費財・サービス	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	209 2銘柄	25 1銘柄	106 <1.1%>	12,669 <1.1%>	
ユーロ (フィンランド)	百株	百株	千ユーロ	千円		
NOKIA OYJ	380	490	200	23,865	情報技術	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	380 1銘柄	490 1銘柄	200 <2.1%>	23,865 <2.1%>	
ユーロ (オーストリア)	百株	百株	千ユーロ	千円		
PALFINGER AG	8	23	62	7,406	資本財・サービス	
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	8 1銘柄	23 1銘柄	62 <0.6%>	7,406 <0.6%>	
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,663 24銘柄	1,225 25銘柄	4,264 <43.8%>	508,588 <43.8%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,676 48銘柄	2,992 52銘柄	— <98.2%>	1,140,208 <98.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

■投資信託財産の構成

2016年11月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,140,208	% 95.1
コール・ローン等、その他	58,586	4.9
投資信託財産総額	1,198,795	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月28日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=139.94円、1スイス・フラン=111.04円、1デンマーク・クローネ=16.03円、1スウェーデン・クローネ=12.17円、1ユーロ=119.26円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,159,646千円)の投資信託財産総額(1,198,795千円)に対する比率は、96.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,203,782,539円
コール・ローン等	35,243,144
株式(評価額)	1,140,208,474
未収入金	26,303,931
未収配当金	2,026,990
(B) 負債	42,695,476
未払金	22,695,476
未払解約金	20,000,000
(C) 純資産総額(A - B)	1,161,087,063
元本	1,599,893,692
次期繰越損益金	△ 438,806,629
(D) 受益権総口数	1,599,893,692口
1万口当り基準価額(C/D)	7,257円

*期首における元本額は2,260,964,636円、当期中における追加設定元本額は78,019,914円、同解約元本額は739,090,858円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり)1,355,774,305円、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジなし)244,119,387円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は7,257円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は438,806,629円です。

■損益の状況

当期 自2016年5月28日 至2016年11月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,165,607円
受取配当金	8,170,443
受取利息	3,340
支払利息	△ 8,176
(B) 有価証券売買損益	△155,487,259
売買益	80,542,474
売買損	△236,029,733
(C) その他費用	△ 856,704
(D) 当期損益金(A + B + C)	△148,178,356
(E) 前期繰越損益金	△463,789,217
(F) 解約差損益金	194,280,858
(G) 追加信託差損益金	△ 21,119,914
(H) 合計(D + E + F + G)	△438,806,629
次期繰越損益金(H)	△438,806,629

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。